

婦人労働調査資料号外
一九五五年七月調

8-15 no. 24

家庭内職の実情

— 大阪市中間報告 —

労働省婦人少年局

目次

一、この調査について	一
二、内職世帯の概況	二
1. 世帯主の職業	二
2. 家族構成	二
3. 内職世帯の収入	三
4. 住居	三
5. 世帯内の内職従事者数	四
6. 内職世帯と生活保護その他	四
三、内職従事者の概況	四
1. 内職従事者の性別	四
2. 内職従事者の世帯における地位	五
3. 内職従事者の年令	五
4. 内職従事者の学歴	五
5. 内職従事者の特技	五
6. 内職をはじめた動機	六

7. 内職従事期間 七

8. 就職の意志の有無 八

四、内職の実情 一一

1. 内職の種類 一一

2. 原料・材料、機械・器具の供給者と製品の納入先 一二

3. 製品の納期 一四

4. 内職の季節による繁閑 一四

5. 内職をみつけた経路 一五

6. 内職に必要な技術 一五

7. 従事時間 一七

8. 工賃 二〇

a 一日の工賃 二〇

b 一時間当り工賃 二二

c 内職の種類別工賃 二二

9. 一カ月の従事日数 二三

10. 一カ月の内職収入——工賃 二四

11. 内職の健康への影響 二五

12. 工賃の支払時期 二五

13. 不良品の処置 二六

一、この調査について

前回、婦人少年局が、東京都で行つた家庭内職調査の結果は、内職に関する次のような問題点を明らかにした。

1. 仕事に繁閑があり、安定性がない。
2. 内職を希望しながらも仕事を得られないでいるものも多く、広く内職に関する情報を提供する内職あつせん所の設置が要望されている。
3. 内職工賃は著しく低い。
4. 一般に婦人は特技を持つものが少ないが、内職は、熟練と技能を要するものは比較的高賃金であるのに反し、技能を要しない簡易なものは特に低賃金である。
5. 工賃の不払、遅払等の紛争がある。

右のような現状の中から、東京、大阪、愛知、神奈川、福岡の五カ所に内職公共職業補導所の設置をみるにいたつた。今回は、東京都に引続いて大阪市と名古屋市内で内職調査を行い、内職世帯の分布状況、内職の種類、作業状況、作業条件等についての実情の把握を行つた。この報告書は、今回の大阪での調査の中間報告である。

調査の対象は、大阪市二二区内の普通住宅地区の一般世帯で、その約一％に当る三、七七〇世帯を戸別訪問して調査した。調査の時期は昭和三〇年七月上旬、調査の方法は、調査票を「A、全世帯調査票」と「B、内職世帯調査票」に分け、先ず、内職に従事していると否とを問わず、被調査世帯全部を訪問してA票による調査を行い、その中からこの調査における内職の定義にあてはまるいわゆる「手内職」を行つてゐる「内職世帯」を発見し、その世帯に対してB票による内職世帯調査を行つた。

調査の結果、内職に従事してゐる世帯は、被調査世帯の約六％に当る二一八世帯で、同時に二種類の

内職をしている世帯が一世帯あつた。

二、内職世帯の概況

1. 世帯主の職業

この調査は、普通住宅地域を対象としたため、内職をしている世帯の世帯主の職業は、第1表の通り、会社員、公務員、工員等の所謂俸給生活者が多く（三六％）、又無職が二八％の高率を占めているのが目立つ。このほか日雇、職人等で、世帯主の収入の不定な世帯が、不安定な収入のおぎなひとして内職に従事しているものも少なくない。

又、これらの中、女世帯が二二％ある。女世帯主で、職業をもっているものは少く、その過半数（五三％）は無職であり、約二割は不明である。

表1 世帯主の職業及び男女別内職世帯数（％）
1955年7月 婦人少年局調

世帯主の職業別	総数	男子	女子
総数	100	100	100
会社員	12.4	15.2	2.1
公務員	5.9	7.6	
工員	11.5	14.0	2.1
その他の俸給生活者	5.9	7.0	2.1
日雇及び人夫	4.6	5.9	
職人	2.3	2.9	
自営業	10.1	7.6	19.2
農業			
卸売・小売業	2.7	2.9	2.1
製造加工修理業	6.9	4.1	17.1
その他	0.5	0.6	
無職	27.5	20.5	53.3
その他	0.5	0.6	
不明	19.3	18.7	21.2

表2 乳幼児を有する内職世帯数（％）
及び1世帯当り平均家族人数
1955年7月 婦人少年局調

一世帯当り平均家族人数	4.5人
内職世帯総数	100%
4才未満乳幼児を有する世帯	10.1
その他の世帯	89.4
不明	0.5

2.

家族構成の内職世帯の一世帯当りの平均家族人数は、第2表の通り、四・五人で、大阪市の一世代当りの平均（四・一人）と大差はない。内職世

3. 内職世帯の収入

帯のうち、四才未満の乳幼児をかかえている世帯は約一割である。

内職に従事する世帯の内職収入を除く収入の状況については、先ず一世帯内で一定の所得のあるものの数を見ると、内職世帯の一二％は、一定の所得あるものが居らず、女世帯のみについて見ると、その三〇％は一定の所得あるものがない。この状況からも想像出来るとおり、内職世帯の収入は一般に低く、「収入なし」と答えた世帯が一三％、これらの世帯を含めての一世帯当り一カ月の平均収入総額は一一、九〇八円であり、又「収入なし」と答えた世帯を除く内職世帯の一世帯当り一カ月の平均収入総額は、第3表の通り、一四、一二二円（いずれも内職収入を除く）である。参考までに大阪市の標準世帯家計調査による一世帯当り一カ月の勤労実収入（内職収入を除く）が三〇、七八一円であるから、内職世帯の平均は、一般水準に比べてかなり低いものと推察される。

4. 住居

表3 家族人数別1世帯当り1ヶ月の平均収入総額（内職による収入を除く）
1955年7月 婦人少年局調

家族人数別	1世帯当り平均収入総額
注) 総 数	14,122 円
1人	2,444
2人	3,100
3人	9,600
4人	11,384
5人	14,698
6人	14,804
7人	19,222
8人	14,900
9人	13,000

注)「収入なし」と答えた世帯を除く内職世帯総数

表4 住居の種類別内職世帯数（％）
1955年7月 婦人少年局調

住居の種類	内職世帯数	100 %
総 数	34.8	
借 家	56.4	
借 借	1.4	
ア パ - ト	1.4	
寮	2.3	
そ	3.2	
不	0.5	
	他 明	

内職世帯のうち、自分の持ち家に住むものは、第4表の通り、三五％、借家に住むものは五六％で、その他は借間、アパート、寮等である。住宅統計調査（昭和二八年総理府

統計局調）によると、大阪市の住宅状況は、自分の持家が四四%、借家が五一%であるから、内職世帯の中の自分の持家の率は低い。

内職世帯の平均一人当りの畳数は二・九畳である。家族人数別に見ると、家族人数が多くなるほど一人当りのたたみ数は少く、第5表のとおり、一人世帯の平均たたみ数が一三・五畳に対し、五人世帯では一人平均二・七畳、九人の世帯では一・四畳となつてゐる。又、六人家族で六畳一間、九人家族で八畳一間というように、一人当り一畳又はそれ以下の世帯も少くない。

なお、前掲住宅統計調査によると、大阪市の一人平均たたみ数は二・九畳である。

5. 世帯内の内職従事者数

一世帯内の内職従事者の人数は、一人の場合が多く（八五%）、二人以上従事している世帯は少い。しかし、中には三人ないし四人従事している世帯もある。

6. 内職世帯と生活保護その他

内職世帯のうち、生活保護法による保護を受けている世帯は七%あり、その中、女世帯のみを見ると、その率は一三%に及んでいる。又失業保険金の給付を受けている家族をもつ世帯は、内職世帯の四%である。

表5 家族人数別平均1人当り畳数
1955年7月 婦人少年局調

家族人数別	平均一人当り畳数
総 数	2.9
1人	13.5
2人	5.8
3人	4.5
4人	2.8
5人	2.7
6人	2.1
7人	2.5
8人	2.0
9人	1.4

三、内職従事者の概況

1.

内職従事者の性別

内職従事者の中、女子は圧倒的に多く、全体の八三%を占めている。又手伝いのものを除いた主な

2. 内職従事者の世帯における地位
 内職従事者について見ると、その八九%が女子である。

世帯内における主たる内職従事者である女子の六五%は、家庭の主婦（世帯主の妻）である。これに対して男子の場合は、大多数（八〇%）が世帯主である。

3. 内職従事者の年齢

内職従事者の平均年齢は、男女共かなり高く、第7表のとおり、女子四三・九才、男子四八・九才である。女子の場合、これを雇用労働者（二五・四才）と比較すると、その差が著しい。

4. 内職従事者の学歴

世帯内の主たる内職従事者について、その教育程度を見ると、第8表のとおり、小学校卒、高等小学校卒を合せて、女子は七八%、男子は八〇%で、男女間に大差はないが、旧制専門学校卒以上（短大卒を含む）は、女子は一%、

才6表 世帯内における地位及び男女別内職従事者数
 1955年7月 婦人少年局調

世帯における地位別		総数	男子	女子
総	数	100%	100%	100%
世	帯	28.4	80.0	21.8
	主	57.3	-	64.8
	妻	7.8	4.0	8.3
両	親	5.5	16.0	4.1
子	供	1.0	-	1.0
そ	の			
	他			

注) 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

才7表 内職従事者の性別平均年齢
 1955年7月 婦人少年局調

総	数	44.5才
男	子	48.9
女	子	43.9

注) 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

5. 内職従事者の特技

男子は八%となつてゐる。なお、女子には小学校中退又はそれ以下のものが約二%ある。

内職はその性質上、極めて単純な技術しか要しないものが多い上に、現在内職を希望している婦人の大部分が、特技を持たないために、ますます工賃の安い、単純な仕事にしかたずさわれない実情のようであるが、この調査でも、特技を持つ内職従事者は第9表のとおり、女子二五%、男子四〇%

才9表 特技の有無及び男女別内職従事者数

1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総 数	100%	100%	100%
特技なし	54.5	32.0	57.4
特技あり	27.0	40.0	25.4
不 明	18.5	28.0	7.2

注) 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

才8表 学歴及び男女別内職従事者数
(%)
1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総 数	100%	100%	100%
小 卒	33.9	48.0	32.1
高 小 卒	44.0	32.0	45.6
旧 中 卒	16.0	8.0	17.1
旧 卒以上	1.4	8.0	0.5
新 中 卒	0.5	-	0.5
新 高 卒	0.5	-	0.5
短大卒以上	0.5	-	0.5
無 学	1.4	-	1.6
不 明	1.8	-	1.6

注) 世帯内の主たる内職従業者についてのみ集計

才10表 特技の種類別女子内職従事者数(%)

1955年7月 婦人少年局調

特技の種類	女子
総 数	100%
生 花	4.0
和 裁	48.0
洋 裁	12.0
ミシン掛け	18.0
編 物	12.0
刺 繍	4.0
タイプと珠算	2.0

注) ①世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

②1人で2つ以上の特技をもつものも若干含む

で、女子は特に少い。特技の種類は男女によつて全く異り、第10表のとおり女子の場合は和裁が最も多く(一二%)、その他洋裁、編物、刺しゅう、生花、タイプ、珠算等である。男子は洋服仕立、帽子作り等の外に、機械技術、木工、ケース作り、花輪裝飾、べつ甲細工、輸出用玉づくり等の技術を持つものもある。

6.

内職をはじめた動機

内職に従事する婦人は家庭の主婦が多いところから、内職をはじめた動機も、第11表のとおり、「世帯主の収入が少いから」と答えたものが一番多い(三〇%)。又、「夫と死(離)別したから」(一七%)、「世帯主の収入がないから」(一二%)、「特別に支出を要する事由があるから」(六%)等のように、欠くことの出来ない家計費の一部又は大部分を内職に頼っているものも少なくない。この外「小遣がほしいから」(一五%)、

7.

内職従事期間

も含め、収入を得ることを直接の目的として内職をはじめたものは八八%を占め、「ひまだから時間をつぶすため」と答えているもの（四%）は婦人の場合より少い。

内職従事者の内職に従事した期間については、「現在従事している内職をはじめてからどの位になりますか」の間に對して、第12表のとおり、三年以上五年未満のものが最も多い（二四%）。又内職の種類を問わず、その世帯で「内職をはじめてからどの位になりますか」の間に對して、第13表のと

表11 内職をはじめた動機及び男女別内職従事者数(%)

1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総 数	100%	100%	100%
収入を得たいから	84.6	88.0	84.2
夫と死別(又は離別)したから	15.0	-	16.8
独立して生活したいから	4.0	24.0	1.5
世帯主の収入がないから	12.8	20.0	11.9
世帯主の収入が少ないから	28.2	16.0	29.7
特別支出を要する事由があるから	5.7	-	6.4
小遣がほしいから	14.1	4.0	15.4
その他	3.5	16.0	2.0
不明	1.3	8.0	0.5
技術を身につけたいから	2.2	4.0	2.0
ひまだから時間をつぶすため	10.6	4.0	11.4
その他	2.6	4.0	2.4

- 注) 1. 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計
2. 1人で2つ以上の動機をもつものを多数含む

「独立して生活したいから」(二%)と答えているものも含め、収入を得ることを直接の目的に内職をはじめたと答えているものは、全体の八四%である。その他「ひまだから時間をつぶすため」(一%)、「技術を身につけたいから」(二%)と答えているものもある。

内職従事者中一七%を占める男子従業者については、「独立して生活したいから」と答えたものが最も多く(男子の二四%)、女子の場合とやや趣を異にしている。又「世帯主の収入がないから」と答えているもの(二〇%)は、失業中の一時の補いに内職をしているものと思われる。この外「世帯主の収入が少いから」「小遣がほしいから」と答えているもの

おり、やはり三年以上五年未満のものが最も多く（二六％）、一世帯当り平均従事年数は四・四年である。

才12表 内職従事期間（現在仕事している）別内職従事者数（％）
1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総 数	100%	100%	100%
1カ月未満	1.4	-	1.5
1カ月以上～3カ月未満	7.8	-	8.7
3カ月〃～6カ月〃	5.5	-	6.2
6カ月〃～1年未満	8.2	-	9.3
1年〃～2年〃	13.7	8.0	14.4
2年〃～3年〃	16.4	28.0	15.0
3年〃～5年〃	23.7	16.0	24.8
5年〃～10年〃	8.2	12.0	7.7
10年以上	9.6	36.0	6.2
不 明	5.5	-	6.2

注）世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

才13表 内職（種類を問はず）をはじめてからどの位になりますか（内職従事期間別内職従事者数及び1世帯当り平均従事年数）
1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
1世帯当り平均従事年数	4.4年	10.9年	3.6年
総 数	100%	100%	100%
1カ月未満	1.4	-	1.5
1カ月以上～3カ月未満	6.4	-	7.3
3カ月〃～6カ月〃	5.5	-	6.2
6カ月〃～1年〃	7.3	-	8.3
1年〃～2年〃	12.4	8.0	13.0
2年〃～3年〃	16.1	28.0	14.5
3年〃～5年〃	25.7	16.0	26.9
5年〃～10年〃	11.9	16.0	11.4
10年以上	10.1	28.0	7.8
不 明	3.2	4.0	3.0

注）世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

8. 「内職を長く続けたいと思いますか」の問に対しては、第14表のとおり、続けたい」と答えているものが八四％で圧倒的に多く、その理由は「生活費の補助」というのが多い。

内職をはじめた動機で見るとおり、内職従事者の大部分は、収入を得ることを直接の目的としていのであるが、それでは、これらの内職従事者達は、内職に頼るだけでなく、外に働きに出ようという意志を持っているだろうか。

表14 内職を長く続けたいと思いますか

—理由別主たる内職従事者数(%)—

1955年7月 婦人少年局調

		総数	男子	女子
総 数		100%	100%	100%
続けたい	小 計	84.0	84.0	84.2
	小遣が欲しいから	5.9	4.0	6.2
	生活費補助のため	36.6	28.0	37.7
	学費補助のため	8.2	-	9.3
	現状の仕事に満足し且、 ひまがあるから	11.0	8.0	11.4
	特技を持っているから	1.8	4.0	1.5
	そ の 他	1.8	16.0	-
	不 明	18.7	24.0	18.1
続けたくない	小 計	14.6	12.0	14.8
	老令のため	0.9	-	1.0
	病弱のため	2.7	-	3.1
	外に働きに出たいから	0.9	-	1.0
	時間的に苦しいから	1.4	-	1.5
	疲労のため	2.3	-	2.6
	家庭の主婦になりたいから	0.9	-	1.0
	一定の職につきたいから	1.4	12.0	-
不 明	そ の 他	0.9	-	1.0
	不 明	3.2	-	3.6
不 明		1.4	4.0	1.0

才15表 外に働きたいと思いますか

—理由及び男女別内職従事者数(%)—

1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総 数	100%	100%	100%
出たいが出られない	71.6	48.0	74.6
病 弱	6.4	8.0	6.2
子供がいる	28.0	-	31.6
病人がいる	6.0	-	6.7
留守番がない	10.6	-	11.9
家事が忙がしい	4.0	-	4.7
適当な職がない	5.5	4.0	5.7
就職したいが雇つて もらえない。	8.3	36.0	4.7
老 年	4.2	4.0	4.2
足が悪い	0.5	4.0	-
そ の 他	1.4	-	1.5
外に出られるが出たくない	11.9	24.0	10.4
そ の 他	9.5	4.0	4.6
不 明	8.7	16.0	7.8

「外に出られれば働きたい」と思いますが、「出たいが出られない」と答えたものが、女子七五%、男子四八%ある。又、出られない理由として、女子は「子供がいる」(三二%)、「留守番がない」(一二%)、「病人がいる」(七%)、「家事が忙がしい」(五%)等、家事にしばられて出られないものが多いが、男子は「就職したいが雇つてもらえない」と答えているものが三六%を占め、高令者、病弱者等の就職の困難さを物語っている。

四、内職の実情

1. 内職の種類

内職の種類と製作過程は、第二部統計表（巻末第一表の一覧表）にも見るとおり、一〇三種にのぼっているが、これを大きく一七種に分類して、種類別に従事世帯延数（同時に二種類以上している世帯は一種類毎に一世帯と見なした延数）の割合を見ると、第16表のとおり、女子は紙製品に従事しているものが最も多く（女子の二二％）、洋裁（一八％）、和裁（一三％）がこれに次ぎ、男子では、洋裁が最も多く（男子の二四％）、「その他の雑業」（二〇％）、帽子（一二％）、機械器具（一二％）がこれに次いでいる。

第16表 種類（大分類）別内職数（％）

1955年7月 婦人少年局調

内職種類別 （大分類）	種類数 （小分類）	（世帯内の主たる内職従事者の 性別）		
		従事世帯数％		
		総数	男子	女子
総数	103	100%	100%	100%
食料品	6	6.4	4.0	6.7
メリヤス製品	5	4.6		5.2
編物	7	4.1		4.6
洋裁	11	18.7	24.0	18.1
帽子	4	3.2	12.0	2.1
和裁	3	11.9		13.4
履物	5	3.2		3.6
紙製品	17	20.0	8.0	21.6
造花	3	1.4	4.0	1.0
製本	1	2.3		2.6
袋物	3	1.4	4.0	1.0
金属製品	4	2.3	4.0	2.1
機械器具	4	1.8	12.0	0.5
玩具	4	2.3		2.6
傘	4	3.6		4.1
雑貨及び装身具	12	7.3	8.0	7.2
その他の雑業	10	5.5	20.0	3.6

2.

原料・材料・機械・器具の供給者と製品の納入先

では、これらの内職の原料や材料はどこから供給されているだろうか。第17表のとおり、最も多いのは「全部他から供給されている」もので、内職世帯延数（内職を二種類以上している世帯については、一種類毎に一世帯とみなした延数）の中七四％を占め、自分で原料・材料を仕入れているものもわずかながら（一％）ある。なお、自分で原料・材料を仕入れ、小売店を構えてその製品を販売している場合は除外した。

内職は単純な仕事が多いため、機械・器具を使うことは少ないが、これを「必要とする」と答えたものは、全体の三九％であつた。これらの機械・器具は、第17表のとおり、全部自弁のものが多く、機械の種類としては、編物機械と洋裁用ミシンが圧倒的に多く、その他和裁用の道具、アイロン、機械器具製品を製造するための小器具類が主なものである。

第17表 内職の原料、材料、機械器具の供給者
別内職数（％）
1955年7月 婦人少年局調

	原料、材料	機械器具
総 数	100%	100%
全 部 自 弁	1.4	26.5
一 部 自 弁	16.4	1.0
全部他から	73.5	11.0
不 必 要	0	60.2
不 明	3.7	1.3

第18表 原料材料：機械器具の供給者及び製品納入先別内職数(%)

1955年7月 婦人少年局調

	1) 原料材料の供給者	2) 機械器具の供給者	製品納入先
総 数	100%	100%	100%
製造業者	45.1	69.3	42.5
仲 介 人	19.3	15.4	17.4
間 屋	5.6	3.8	4.6
授産所	1.0		1.3
内職・縫製所	5.6		5.9
商 店	5.6	3.8	5.5
消 費 者	10.7		7.8
そ の 他	6.1		8.2
不 明	1.0	7.7	6.8

注1) 原料材料を他から供給されているもののみについて集計

2) 機械器具を必要とし、之を他から供給されているもののみについて集計

原料・材料を「他から供給されている」ものでは、直接製造業者からもらっているものが最も多く、第18表のとおり、四五%を占め、仲介人からもらっているものが、これに次いで一九%、直接消費者からもらっているものが一一%である。消費者から直接原料・材料をもらっているものの中では、洋裁、和裁、縫物が圧倒的に多い。製品の納入先は、大体、原料・材料の供給者と一致している。

3. 製品の納期

製品の納期は、第19表のとおり、「きまつている」ものの方が少い（三九％）。「きまつていない」ものの中では、納期がきたら「全部納めなければならない」ものが過半数を占め、そのため納期の前日には、かなり無理をして仕上げなければならない場合もあるようである。

4. 内職の季節による繁閑

すべての内職従事者が切望することは、仕事が切れることなく、一年中平均に収入が得られるということであるが、多くの内職は、季節によつて繁閑があり、今度の調査でも、「仕事は平均してありますか」の問に対して、第20表のとおり、「繁閑がある」と答えたものが七二％に及んでいる。内職の種類別に見て、「平均にある」と答えたものの割合が半数又はそれ以上のものは、造花、食料品、機械器具製品等で、その他はほとんど「繁閑がある」と答えたものの割合が多い。

「忙しい月」は一月と答えたものが最も多く、次いで十一月、一〇月の順になつていく。「閑な月」は、八月、九月、六月、又「仕事の切れ易い月」は、八月、七月、二月となつていく。

第19表 製品の納期の有無別内職数(%)
1955年7月 婦人少年局調

総 数	100%
きまつている	38.8
全部納めなければなら ない	22.4
出来た分だけ納めれば よい	15.5
不明	0.9
きまつていない	60.3
不明	0.9

第20表 仕事の繁閑の有無別内職数(%)
1955年7月 婦人少年局調

総 数	100%
平均にある	21.0
繁閑がある	71.7
不明	7.3

5. 内職をみつけた経路

内職をみつけた経路は、第21表のとおり、「縁故者の紹介」によるものが多く（六一％）、又直接製造業者（又は仲介人）と交渉したものの、広告によつてみつけたものの、直接授産所（又は内職あつせん所）へ行つたものなどがあり、婦人会や民生委員の紹介によるものは殆どない。

第21表 仕事をみつけた経路別内職世帯数
1955年7月 婦人少年局調

総 数	100%
縁故者の紹介	51.1
婦人会の紹介	0.5
民生委員の紹介	-
直接製造業者（又は仲介人）と交渉	23.7
広 告	3.7
直接授産所（又は内職あつせん所）へ行つた	4.6
そ の 他	15.1
不 明	1.3

6. 内職に必要な技術

内職は、ごく簡単な手先の仕事が多く、その大部分は、高度の技術を必要としない。従つて、内職に必要な技術を覚えるために、特別の訓練を受けたり、練習したりする場合は少い。第22表によると

「仕事を覚えるのに訓練や練習を必要としましたか」の問に対して「必要とした」と答えたものが四一％あり、又第23表のとおり、その期間が一年以上のものが、練習を必要としたものの約半数を占めてはいるが、これらは、内職のために特別の訓練を受けたのではなく、例えば、女子の場合の和裁、洋裁、編物等の技術のように、前から持つていた特技を、内職に生かしている場合が多い。男女別に見ると、訓練や練習を必要としたと答えたものの割合は、男子五六％、女子四〇％で、男子の方が多

第22表 訓練や練習の要否別内職数(%)

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
総 数	100%	100%	100%
必要とした	41.1	56.0	39.2
必要ない	58.0	44.0	59.8
不 明	0.9	-	1.0

注) 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

第23表 仕事の練習期間別内職従事者数(%)

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
総 数	100%	100%	100%
1 日	13.3		15.8
2日以上~10日未満	8.9		10.5
10〃 ~1ヵ月〃	1.1		1.3
1ヵ月〃~3ヵ月〃	14.5		17.1
3ヵ月〃~6ヵ月〃	4.4		5.3
6ヵ月〃~1 年〃	5.6	7.2	5.3
1 年〃~2 年〃	7.8	7.2	7.9
2 年〃~3 年〃	11.1	7.2	11.8
3年以上	30.0	71.2	22.4
不 明	3.3	7.2	2.6

注) 世帯内の技術を必要とした主たる内職従事者についてのみ集計

では、これらの技術をどこでおぼえたかを見ると、第24表のとおり、「知人(個人)」が多い。又、女子では「工場」が多く、男子では「工場」が少なくない。また、女子では私塾や学校でおぼえたものも少なくない。

第24表 技術習得場所別内職従事者数(%)

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
総 数	100%	100%	100%
公 共 職 業 補 導 所	-	-	-
授 産 所	2.2	-	2.6
内 職 あ つ 旋 所	4.4	-	5.1
学 校	10.0	-	11.8
私 塾	20.0	-	23.8
工 場	13.3	42.9	7.9
商 店	5.6	14.3	3.9
知 人 (個 人)	28.9	14.3	31.7
そ の 他	14.4	21.4	13.2
不 明	1.2	7.1	-

注) 世帯内の主たる内職従事者についてのみ集計

7. 従事時間

内職をはじめた動機にも見るとおり、内職は、すくない一家の収入を補い、或は一家を支えるための真けんなものであるだけに、その従事時間も、主婦の家事の片手間仕事というにはかなり長く、第25表のとおり、「普通の日」の女子一人一日平均従事時間は六時間二一分である。男子の平均は八時間八分、全体の平均は六時間三四分となつてゐる。これを「特に多い日」について見ると、全体の平均は九時間一分、男子の平均九時間五七分、女子の平均九時間四分である。

以上は一世帯内の主たる内職従事者の従事時間であるが、同世帯内の手伝いのものも含めた従事時間延数の「普通の日」の平均は、第26表のとおり、七時間五一分、その中、主たる内職従事者が男子

第25表 1日の内職従事時間別主たる内職従事者数(%)及び1日1人
平均従事時間数

	普通の日			特に多い日		
	総数	男子	女子	総数	男子	女子
平均従事時間	6時34分	8時08分	6時21分	9時11分	9時57分	9時04分
総数	100%	100%	100%	100%	100%	100%
3時間未満	3.7	4.0	3.6	0.5	—	0.5
3時間以上～5時間未満	12.8	—	14.5	1.8	4.0	1.5
5時間～8時間	45.1	24.0	47.9	17.4	16.0	17.6
8時間～10時間	16.9	40.0	13.9	16.4	12.0	17.0
10時間～12時間	10.5	12.0	10.3	16.9	20.0	16.5
12時間以上	4.6	16.0	3.1	13.7	24.0	12.4
不明	1.4	4.0	6.7	33.3	24.0	34.5

の世帯の平均は一五時間一〇分、主たる内職従事者が女子の世帯は六時間五三分である。又「特に多い日」について見ると、全体の平均は一一時間一〇分、主たる内職従事者が男子の世帯一九時間七分、女子の世帯一〇時間〇分である。

注)

第26表 1世帯当り1日平均従事時間延数

1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
普通の日	7時51分	15時10分	6時53分
特に多い日	11時10分	19時07分	10時0分

注) 1世帯内の主たる従事者と手伝いのものを含めた従事時間延数

以上のとおり、内職従事者の平均従事時間はかなり長いが、これを雇用労働者と比べるとどうであらうか。同期の製造業常用生産労働者の一日当り総労働時間（労働省調毎月勤労統計調査より算出）を見ると

総数 八時間二二分

男子 八時間二六分

女子 八時間一分

となつてゐるから、「特に多い日」には、常用労働者よりかなり長時間の仕事をしてゐるものが多いものと思われる。

次に、一日に何時間位内職に従事してゐるものが多いかを、「普通の日」の状態について見ると、第25表のとおり、五時間―八時間従事してゐるものが四五%で最も多く、八時間―一〇時間が一七%でこれに次ぎ、中には一〇時間―一二時間従事してゐるものが一%もある。これを男女別に見ると、男子の場合は八時間―一〇時間従事してゐるものが男子中四〇%で最も多く、五時間―八時間のものがこれに次ぎ、又一二時間以上のものも一六%ある。女子は五時間―八時間従事してゐるものが、女子中四八%で最も多く、三時間―五時間が一五%でこれに次ぎ、一〇時―一二時間のものも一〇%ある。又、「特に多い日」には、男女共に一〇時間以上従事してゐるものが多く、その割合は、男子の四四%、女子の二九%である。

この従事時間が、内職をしてゐるものにとつて、どの程度の負担になつてゐるかを「あなたが内職に従事してゐる時間は適當ですか」の問に対する回答によつてみると、第27表のとおり「適當」と答えたものが過半数、「多すぎる」と答えたものが二〇%ある。

第27表 1日の従事時間は適当ですか

—主たる内職従事者数(%)—

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
総 数	100%	100%	100%
少 ない	10.0	12.0	9.8
適 当	62.7	56.0	63.4
多 すぎ	19.6	20.0	19.6
そ の 他	5.0	4.0	5.2
不 明	2.7	8.0	2.0

8.

工賃(巻末第二表参照)

a、一日の工賃

内職はその種類が多く、その工賃もまちまちであるが、又、内職従事者自身の間にも、従事時間の差、熟練度の差、一世帯内の内職従事者数の差などがあつて、一日の工賃は、世帯により、仕事の種類によつて大きなひらきがある。今度の調査でも、「一日の工賃はどの位になりますか」の問に対し、その答は、三〇円未満のものから五〇〇円以上のものまで広範囲にわたつてゐる。

先ず、一日どの位の工賃を得ているものが多いかを見ると、第28表のとおり、「普通の日」の工賃五〇円以上一〇〇円未満のものが最も多く、総数の三二%を占め、一〇〇円以上二〇〇円未満のものが二六%、三〇〇円以上五〇〇円未満のものが一三%である。男女別に見ると、女子の場合は、その八割以上が、一日二〇〇円以下であるが、男子の場合は二〇〇円以上のものが過半数を占めてゐる。

「普通の日」の一世帯当り一日の平均工賃は、第29表のとおり一二三円で、その中、主たる従事者が男子である場合の世帯の平均は三六〇円、同じく女子である場合の平均は九二円である。又「特に多い日」の一日当り総数の平均は二〇八円、男子の平均は六二七円、女子の平均は一五二円である。

このように男子と女子の間にひらきがあるのは、従事時間にかんがりの差があり、ことに、手伝のものも含めた従事時間延数に、相当のひらきが出て来ている(第26表参照)ことも原因してゐると

第28表 1日の工賃別内職世帯数(%)及び1世帯当りの1日平均工賃
1955年7月 婦人少年局調

	普通の日			特に多い日		
	総 数	男 子	女 子	総 数	男 子	女 子
一日の平均工賃	123円	360円	92円	208円	627円	152円
総 数	100%	100%	100%	100%	100%	100%
30円未満	5.5	-	6.2	1.9	-	2.1
30円以上～50円未満	13.2	4.0	14.4	2.7	-	3.1
50円〃～100円〃	31.5	4.0	35.1	21.0	4.0	23.2
100円〃～200円〃	25.6	16.0	26.8	24.2	4.0	26.8
200円〃～300円〃	8.2	12.0	7.7	8.2	12.0	7.7
300円〃～500円〃	5.0	24.0	2.6	10.0	20.0	8.7
500円以上	4.1	32.0	0.5	6.0	36.0	2.1
不明	6.9	8.0	6.7	26.0	24.0	26.3

第29表 男女及び内職種類(大分類)別1世帯当り1日の平均工賃
及び1時間当り平均単価(普通の日)の工賃)

1955年7月 婦人少年局調

	1日の平均工賃			1時間当り平均単価 ^{注)}		
	総 数	男 子	女 子	総 数	男 子	女 子
総 数	123円	360円	92円	16円	24円	13円
食 料 品	60	40	61	9	7	10
メリヤス製品	112		112	16		16
編 物	103		103	18		18
洋 裁	180	467	122	19	19	18
帽 子	99	163	50	10	10	9
和 裁	117		117	18		19
履 物	89		89	14		14
紙 製 品	64	80	63	11	15	11
造 花	253	600	80	22	50	7
製 本	83		83	10		10
袋 物	65		65	11		6
金 属 製 品	105	330	49	10	14	7
機 械 器 具	265	350	10	29	31	5
玩 具	110		110	12		12
傘	73		73	9		9
雑貨及び装身具	173	525	123	14	26	11
その他の雑業	230	438	92	29	46	13

注) 1時間当り平均単価＝

$\frac{1日の平均工賃}{1日の従事時間延数(手伝いものも含めて)}$

思われるが、又、仕事の種類や熟練度がちがうことも大きな原因となっており、女子の場合と、仕事の規模の点では大差はないものでも、いわゆる「内職」の領域を出ていると思われるものも多い。

なお、製造業常用生産労働者の一日平均現金給与額（労働省調毎月勤労統計調査）は、

総数 六〇五円

男子 七五二円

女子 三三二円

であるから、これに比べると、内職の一日当り工賃は低い。

b、一時間当り工賃

しかし、一日の工賃の額は、その日の従事時間数と関係が深いから、工賃を比較する場合、一日の従事時間を考慮に入れた一時間当りの単価によつて、見る方が妥当であろう。そこで、次に一日の工賃を、手伝いのものも含めた一日の従事時間延数で割つて、一時間当りの単価を算出して見ると、第29表のとおり、総数平均一六円、男子二四円、女子一三円である。これに対し、製造業常用生産労働者（労働省調毎月勤労統計調査一九五五年六月）の一時間当りの平均現金給与額を算出すると

総数 七二円

男子 八九円

女子 四一円

であるから、種々の事情を考え合せても、内職の工賃は低いものといえよう。

c、内職の種類別工賃

次に内職の種類（小分類）別の一日の工賃及び一時間当りの単価は、巻末第二表の一覧表に見るとありであるが、これを大きく一七種に分類して見ると、第29表のとおりである。

女子の一日の工賃を種類別に見ると、雑貨及び装身具が一二三円で最も高く、この外比較的工賃の高いのは、洋裁一二二円、和裁一一七円、メリヤス製品一一二円、玩具一一〇円、編物一〇三円等である。最も工賃の低いのは、機械器具の一日一〇円で、その他、金属製品四九円、帽子五〇円、食料品六一円、紙製品六三円、袋物六五円、傘七二円等が低く方である。

9. 一カ月の従事日数（巻末第二表参照）

調査時期の前月、即ち六月に、内職に「何日従事しましたか」の問に対し、第30表のとおり、一五日以内のものが三三%、一六日以上のもものが五五%の割合で、平均日数は一八・八日である。平均従事日数を男女別に見ると、男子は一九・六日、女子は一八・七日となつてゐる。

なお、製造業常用生産労働者の一カ月当り平均出勤日数（労働省調毎月勤労統計調査一九五五年六月）は

総数	男子	女子
二四・三日	二四・七日	二三・八日

であるから、内職従事者の一カ月の平均従事日数は少い。これは、内職従事者の大部分が婦人であり、

第30表 1カ月（1955年6月分）の従事日数
別主たる内職従事者数（%）
及び1人1カ月平均従事日数
1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
平均日数	18.8日	19.7日	18.7日
総数	100%	100%	100%
10日以内	14.6	24.0	13.4
11日～15日	18.2	12.0	19.1
16日～20日	28.8	8.0	31.4
21日～30日	26.5	44.0	24.2
不明	11.9	12.0	11.9

第31表 1カ月の従事日数は適当ですか
—1カ月の従事日数の適否別主たる内
職従事者数（%）
1955年7月 婦人少年局調

	総数	男子	女子
総数	100%	100%	100%
もつとしたい	37.4	40.0	37.1
適当	44.8	44.0	44.8
多すぎる	5.0	8.0	4.7
その他	6.4	—	7.2
不明	6.4	8.0	6.2

家事の負担を負う家庭の主婦が多いためと思われるが、又第31表のとおり、その「従事日数は適当ですか」の問に対して、「もつとしたい」と答をてゐるものが三七%あるところから、仕事を希望しながらも、従事出来なかつたものも少くないものと推察される。

10、一カ月の内職収入—工賃（巻末第二表参照）

内職従事者は、雇用労働者となつて、一日の従事時間や一カ月の従事日数がまちまちなので、一カ月の工賃も、五〇〇円未満から一〇、〇〇〇円以上に至るまでまちまちである。

一カ月間にどの位の工賃を得ているものが多いかを、女子の内職従事者について見ると第32表のとおり、一、〇〇〇円以上二、〇〇〇円未満ものが最も多く二九%を占め、五〇〇円以上一、〇〇〇円未満ものが一九%でこれに次いでいる。

一カ月の平均工賃は、第32表のとおり、総数二、九六一円、男子八、五〇三元、女子二、二二九円となつてゐる。この内職による一カ月の工賃収入を、常用労働者の賃金と単純に比較するのは、従事時間従事日数その他に差があるので適当ではないが、参考までに、製造業常用生産労働者の一人平均現金給与総額（労働省調、毎月勤労統計調査一九五五年六月）を見ると、

総数 一四、六九六円
男子 一八、五六五円
女子 七、八九四円
となつてゐる。

第32表 1カ月の工賃別内職世帯数(%)
及び1世帯当り1カ月平均
工賃(1955年6月分)

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
1カ月の平均工賃	円 2961	円 8503	円 2229
総 数	100%	100%	100%
500円未満	4.1	—	4.6
500円以上～1,000円 未満	16.9	4.0	18.6
1,000円～2,000円 未満	27.0	12.0	28.9
2,000円～3,000円 未満	15.5	—	17.5
3,000円～5,000円 未満	12.8	20.0	11.9
5,000円～10,000円 未満	7.8	16.0	6.7
10,000円以上	5.9	40.0	1.5
不 明	10.0	8.0	10.3

注) 6月中に内職に従事した世帯数を100

%とする。

第33表 内職の健康への影響別内職従事者数(%)注)

1955年7月 婦人少年局調

	総 数	男 子	女 子
総 数	100%	100%	100%
疲れがひどく重荷である	25.1	8.0	27.3
支障ない	58.0	68.0	56.7
もつと働ける	9.0	16.0	8.3
そ の 他	6.4	8.0	6.2
不 明	1.4	—	1.5

注) 世帯内の主たる従事者についてのみ集計

11

内職の健康への影響

多くの内職従事者にとつて、内職による収入が、生活になくはならないものであるだけに、仕事に追われて無理をすることも起りがちで、「その仕事は健康に影響がありますか」の問に対して、第33表のとおり、過半数は、支障ないと答えているが、二五%のものは、「疲れがひどく重荷である」と答えている。これを男女別に見ると、女子の方が率が高い。

12

工賃の支払時期

工賃は、第34表のとおり、月一回一定の日をきめて支払われることになっているものが、全体の過半数を占め、又製品と引替のものが二一%、月二回一定の日をきめているものが一〇%である。

次に、その工賃がきまつた日に規定どおり支払われているかどうかを調査の結果にみると、第35表のとおり、八五%は規定どおり支払われていると答えているが、一〇%のものは規定どおり支払われていないと答えている。その中最も多いのは、相当日数おくれるもので、中には二、三ヵ月おくれると答えているものもあり、又「あてにならない」と云っているものもある。

第34表 工賃の支払時期

別内職数(%)

1955年 婦人少年局調

総 数	100%
製品と引替	21.3
月 1 回	52.8
月 2 回	10.2
月 3 回	1.5
そ の 他	11.7
不 明	2.5

不良品の処置

製品に不良品が出た場合、一般にどのような処置をとつているであろうか。第36表のとおり、「不良品が出たことがないからわからない」と答えているものも多いが、「やり直しをさせられる」と答えたものが二九％ある。又一八％のものは「問題にされない」と答えているが、この場合は、工賃を支払われない場合が多いようである。その他「賠償させられる」もの、「単価を下げられる」ものなどがある。

第36表 不良品の処置方法別内職数(%)

1955年7月 婦人少年局調

総 数	100%
賠償させられる	4.1
単価を下げられる	1.0
やり直しをさせられる	29.4
問題にされない	17.8
不良品が出たことがないからわからない	33.5
その他の	7.6
不明	6.6

第35表 工賃は規定の時期に支払われていますか

1955年7月 婦人少年局調

総 数	100%
いる	84.8
いない	10.2
その他	2.0
不明	3.0

表1 内職の種類・製作過程及び内職従事世帯数一覧表

1955年7月婦人少年局調

大分類	種 類 別	製 作 過 程	計	北	都	福	此	東	西	港	大	天	南	浪	大	西	東	東	生	旭	城	阿	住	東	西
	小 分 類			島	島	花					正	王		速	湍	淀	川	成	野	東	部	吉	住	吉	成
1. 食料品	総 数 (103種)		218	6	9	10	5			2	4	8	9	6	5	8	15	26	91	14	12	21	6	16	17
	計 (6種)		14			1	1				1						3		1	1		9		2	1
	1. するめの皮むき	するめの皮をナイフでむきとる。	1			1																			
	2. ガムの紙包み	製品を紙で包む。	4				1										2			1					
	3. トウガラシ粉 (袋入れ)	トウガラシの粉末にしてあるものを三角袋の中に入れて粘で貼る	1																			1			
	4. 菓子包装	四角に切つたものを銀紙で包む	5																			2		2	1
	5. 餡の箱詰め	箱の中に餡を詰める	2								1						1								
	6. せんべい焼き	粉を練つて鉄皿でガス又は電気によつて焼く。	1																1						
2. メリヤス製品	計 (5種)		10	9		9											2	1		1					
	1. メリヤス製品仕上	糸くずを切る、アイロン掛	2														1			1					
	2. " ボタン付	メリヤスシャツにボタンを付ける	9	2		1																			
	3. " シャツの加工	メリヤスシャツの衿にミシンを掛け加工する。	9	1		1											1								
	4. " の手口切り	" の手口を裁断し、それを2ダースづつくる	1			1																			
	5. メリヤス附属加工	綿糸より衿、袖のゴムを織る。	1															1							
3. 編物	計 (7種)		9	1		2											9		1			2			
	1. 毛糸編物 (手 編)	編針で毛糸衣類を編む	1																			1			
	2. " (機械編)	毛糸編物機で毛糸 衣類を編む	2	1													1								
	3. 絹 紐	絹糸を編んで、帯や羽織の紐を作る。	1																1						
	4. 毛糸かき針編	かき針でベレー用の靴下、ケープ、帽子をつくる。	1																			1			
	5. ショール飾付け	毛糸のショールに飾を通す。	2			2																			
	6. ヘヤーネット編み	細い絹糸でヘヤーネットを編む。	1														1								
	7. ヘヤーネット加工	編んであるヘヤーネットにゴム紐を通す。	1														1								

才1表 内職の種類・製作過程及び内職従事世帯数一覧表(続き)

1955年7月婦人少年局調

種 類 別		製 作 過 程	計	北	都	福	北	東	西	港	大	天	南	浪	大	西	東	東	生	旭	城	阿	住	東	西
大分類	小 分 類			島	島	花				正	王	寺		速	淀	川	川	成	野		東	部	吉	住	吉
洋 裁	計 (11種)	裁断した材料を仕立てる	40	1	2		1			1		1	1		2	1	1	5	5	2	5	4	2	3	3
	a 洋服仕立																								
	1. 婦人子供服	裁断した材料を仕立てる	5								1							1	1	1			1		
	2. 男子服仕立	裁断した材料を仕立てる	4													1		1	1		1				
	3. 雑貨物のミシン加工	エプロン、シミーズ、パンツ等のミシン加工をする。	5												1				1		1			1	
	b 既 製 服																								
	4. 既製服ズボン	裁断したズボンをミシン加工	1															1							
	5. 既製服のホック、ボタン付		7	1	1													2				1		1	1
	6. シャツのマーク付	シャツに Trade mark をミシンで縫付る。	1		1																				
	7. ズボンのまとめ		3				1														2				
	8. 洋服のまとめ	ボタン付、糸きり、かぶり、裏衣まつり	9							1			1		1						1	2		2	1
c そ の 他																									
9. 布帛加工	カッター、カイキン等をぬう。	2															1			1					
10. 靴	附属品をミシンで縫い各部分を糸でとめる。	1																	1					1	
11. 縫 工	裁つてあるものをミシンで縫う。	2																	1		1				
5. 帽 子	計 (4種)		7																	2	2		1	1	1
	1. 帽子加工	裁断から仕上げまで	2																		1		1		
	2. 帽子の 仕上	野球帽にかざりをつけ、形に入れてとめる。	1																					1	
	3. ベビー帽のかざり作り	フェルト、ウールの裁断されたものをもらつて来てそれを適当に切つてかざりフラワーを作る。	3																	2			1		
	4. 帽子の部分品	帽子布の裁ち屑を、八分円形に打ちぬき之を縫いとめ金具を包む	1																		1				

才1表 内職の種類・製作過程及び内職従事世帯数一覧表(続き)

1955年7月婦人少年局調

種 類 別		製 作 過 程	計	北	都 島	福 島	此 花	東	西	港	大 正	天 王 寺	南	浪 速	大 淀	西 淀 川	東 淀 川	東 成	生 野	旭	城 東	阿 部 野	住 吉	東 住 吉	西 成
大分類	小 分 類																								
6. 和 裁	計 (3種)		26	1			2				1		1			1	2	2	5	1	1		2	4	3
	1. 和服仕立	反物を指定の寸法に裁つて、着物、羽織、和服一切を仕立てる。	24	1			2				1		1			1	2	1	5	1	1		2	3	3
	2. つくろい物	衣類のつくろいものをする。	1																					1	
	3. 足 袋	つま先を縫う。	1															1							
7. 履 もの	計 (5種)		7								1								1			1		1	3
	1. 鼻緒のかえし	袋に縫つてある布を返す。	1								1														
	2. 鼻緒の仕上	緒を布でくるみ縫う。	3																					1	2
	3. 草履、横張り	草履のキルクの横にビニールをはる。	1																1						
	4. 前鼻緒	前の緒に細い布で縫い付ける。	1																						1
	5. 鼻緒を束にする。	鼻緒をまとめる。	1																			1			
8. 紙 製 品	計 (17種)		44			3				1	1	4	1	4	2	1	7	7	2	3	2	5			1
	1. 提 燈	竹で型を作り紙をはつて仕上げる。	1																1						
	2. 紙袋はり	裁断した紙の方にのりをつけて、仕上げる。	11											2		1	3	1		1	2				1
	3. 紙箱はり	レツテル、及び化粧紙をはる。	9			1				1		3		1	1			1		1					
	4. 反物の芯板を作る。	反物の芯板、ボール紙の四方にのりをつけて仕上げる。	1											1											
	5. 紙張り作業	各紙の紙質を識別する。	2								1											1			
	6. リボンテープの芯作り	切断されたボール紙を細竹に巻いて芯の型を作り、竹を抜いて仕上げる。	1			1																			
	7. アイスクリームの紙コップはり	個々に裁断したものをコップの形にはり合わせる。	4														3					1			
	8. “ さじを袋に入れる	アイスクリームの本製のさじを出来ている紙袋に入れる。	1															1							
	9. バイヤステープの包装	かざり布を一定の寸法に折つて上から包装紙を巻く。	1																			1			
	10. クレパスの包装	クレパスを包装紙にて包みのりではる。	2																	1	1				
	11. 菓 子の粉末の包装	分量を量つて紙に包む。	2																2						
	12. セキスイテープ箱入れ	説明書を入れて箱づめする。	1			1																			
	13. 袋折たたみ	裁断した紙を煮だしこを入れる袋にする為折りたたむ。	1														1								
	14. 紙箱加工	のりしろにのりを付け箱を製作する。	4										1	1					2						
	15. なべつまみの台紙付け	穴あけの台紙につまみを指し、ねじで止める。	1																			1			
	16. 荷札の針金通し		1													1									
17. シール厚紙ののり付け		1																			1				

才1表 内職の種類・製作過程及び内職従事世帯数一覧表(続き)

1955年7月婦人少年局調

種 類 別		製 作 廻 程	計	北	都	福	此	東	西	港	大	天	南	浪	大	西	東	東	生	旭	城	阿	住	東	西
大分類	小 分 類			島	島	花				正	王	寺		速	淀	淀	川	川	成	野		東	部	吉	住
9. 造花	計 (3種)		3								1														2
	1. 芯作り	テープを麻で巻く。	1																						1
	2. 花、弁、葉まとめ	ビニールの花卉等を花に作り上げる。	1																						1
	3. 花輪装飾		1								1														
10. 製本	計 (1種)		5		1	1					1												1		1
	1. 製本紙折り	印刷した紙を製本出来るように折る。	5		1	1					1												1		1
11. 袋もの	計 (3種)		3													1					1			1	
	1. 袋縫い	ドンコロスの袋の二方をつまみ縫いをする。	1													1									
	2. ビニール手さげ袋	ビーズをビニールの糸でつないで袋にする。	1																		1				
	3. 袋物修理加工	ハンドバツク製造、修理加工をする。	1																					1	
12. 金属製品	計 (4種)		5															2	1	2					
	1. 蚊帳つり手溶接みがき	溶接角所をやすりでみがく。	1															1							
	2. ちょうつかいの加工	ちょうつかいを針にてつなぐ。	2																1	1					
	3. 海水バンド止針加工	バンド止針をやつとこでまげる仕事。	1															1							
	4. ワッシャー	金を打ち抜き穴をあける。	1																	1					
13. 機械器具	計 (4種)		4															1	2					1	
	1. スプリング仕上	くき様の物をスプリングに仕上げる。	1															1							
	2. 旋 盤	修理、加工	1																1						
	3. ラジオバリコン	ラジオのバリコンの穴のあいたのをねじ切りする。	1																					1	
	4. クリップ	ペレンス機使用。	1																1						
14. 玩具	計 (4種)		5															1	3	1					
	1. 玩具の組立て	飛行機、自動車等の組立て。	1																1						
	2. 玩具型抜き	型抜きによる。	1																1						
	3. フランス人形マスク	顔画をかき髪を付ける。	1																1						
	4. 玩具のカップ	ビニール製品でカップに手をつけ、そこをアミール液体のりではる。	2															1		1					
15. 洋傘	計 (4種)		8															4	2			1		1	
	1. 洋傘のタボ付け	洋傘の骨にタボと ロクロを巻く。	5															4				1			
	2. 〃の中とじ	傘の中とじ	1																1						
	3. 〃のまとめ	傘のまとめをする布を作る。	1																					1	
	4. 傘の加工	傘の先を針金で止める。	1																1						

才1表 内職の種類・製作過程及び内職従事世帯数一覧表

1955年7月婦人少年局調

種 類 別		製 作 過 程	計	北	都 島	福 島	此 花	東	西	港	大 正	天 王 寺	南	浪 速	大 淀	西 淀 川	東 淀 川	東 成	生 野	旭	城 東	阿 部 野	住 吉	東 住 吉	西 成
大分類	小 分 類																								
16. 雜 貨 及 び 装 身 具	計 (12種)		16				1								1	1		9	4		1	4			1
	1. 輸出用光玉	ガラスを強熱して、型に入れて丸い5分位の玉にして ふく、一度に20個ぐらい出来る。	1																			1			
	2. じゆずの製造	じゆず玉をろくろで丸める。	1																1						
	3. 竹ぼうき		1																						1
	4. アイロンで雑貨仕上げ		9													1			2						
	5. 眼 鏡	ふちのはみ出しを小刀で削り取る。	2																	2					
	6. 真珠首飾	模造真珠の玉つなぎ。	1																			1			
	7. パフの仕上	パフの指さきを差入れる紐の輪を作る。 一所を糸で縫いつける。	2																	1		1			
	8. ボタン	ボタンを糸で台紙にとじつける。	1																			1			
	9. カレンダー金具足付	地金に針金を通しやつとこで止める。	1																1						
	10. 歯ぶらしの毛揃え	毛を撰別して寸法に合せてまとめワゴムをかけて細め る。	1														1								
	11. ネットレス	玉を紐に通して一定の長さにする。	1					1																	
12. 櫛の先付	やすりで櫛の刃をとがらす。	1																			1				
17. そ の 他 の 雑 業	計 (10種)		12									1		2					4	1	1			2	1
	1. 魔法びん外細縫合	皮細帯の切断したものを魔法びんを巻いて縫い合わせる	1											1											
	2. おしめカバー及び月経帯ののり貼	一枚のゴム布に小さな部品6個づつ水のを付けて貼 り付ける。	1																			1			
	3. 毛糸セーター刺しゅう	編み上つた毛糸セーターに胸等に刺しゅうする。	1																	1					
	4. たちくすより	ミシン屑なる故毛及び綿薄物と厚物とより分ける。	1											1											
	5. 王冠つめ	ビール、サイダーのびん等の王冠の中にキルクをつめ る。	1																					1	
	6. 洗張りの下仕事	集めて来てはといて貼る。	2																	1				1	
	7. レンズの側		1																	1					
	8. 木細工	木型と同じ物を作る。	1																	1					
	9. ケース製造	人形のケース作り。	1																	1					
	10. 靴	テープ巻き。	1																						1
	11. 不 明		1									1													

第2表 内職種類別作業条件一覧表 (その1 女子の部)

1955年7月 婦人少年局調

大分類	種 類 別 小 分 類	内職世帯数	工賃単価 (円)				1日の仕事の量			1日の従事時間			1日の工賃(円)			1時間当り単価(円)			1ヶ月当り従事日数			1ヶ月当り内職収入 (円)			訓練期間		
			単 位	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
食料品	計	13											61.2			10.4			18			1,576.9					
	1. するめの皮むき	1	1 貫目	—	—	15.0	—	—	2	—	—	2.0	—	—	30.0	—	—	15.0	—	—	20	—	—	1,300.0	—	—	ナシ
	2. ガムの紙包み	4	1,000枚	50.0	40.0	40.0	1,000	500	800	11.0	6.0	7.0	50.0	30.0	40.0	7.0	3.0	5.6	20	5	14	1,300.0	300.0	650.0	—	—	ナシ
	3. トウガラシ粉(袋入れ)	1	1,000個	—	—	40.0	—	—	2,000	—	—	5.0	—	—	60.0	—	—	12.0	—	—	20	—	—	2,000.0	—	—	ナシ
	4. 菓子包装	4	1 箱	4.0	3.5	3.7	15	5	10	12.0	5.0	8.5	70.0	20.0	37.0	15.0	4.0	8.0	28	20	22	2,000.0	400.0	970.0	—	—	ナシ
	5. アメの箱詰め	2	1 箱	3.0	2.3	2.7	30	25	28	6.0	3.0	4.5	75.0	70.0	72.0	23.0	12.0	18.0	20	10	15	1,800.0	900.0	1,350.0	—	—	ナシ
	6. せんべい焼き	1	1 枚	—	—	0.5	—	—	600	—	—	6.5	—	—	250.0	—	—	38.0	—	—	20	—	—	8,000.0	—	—	10ヶ月
メリヤス製品	計	10											112.0			16.4			17			2,360.0					
	1. メリヤス製品仕上	2	1 打	20.0	2.0	11.0	50	1	25.5	7.0	6.0	6.5	100.0	20.0	60.0	14.0	3.1	8.5	20	20	20	2,200.0	600.0	1,400.0	—	—	ナシ
	2. メリヤスボタン付	3	1 打	5.0	2.0	3.0	20	3	10	10.0	3.0	7.6	100.0	30.0	53.0	30.0	10.0	7.6	15	14	15	2,000.0	700.0	1,370.0	—	—	ナシ
	3. メリヤスシャツ加工	3	1 打	40.0	3.5	21.1	20	3	11.7	10.0	3.0	6.3	240.0	70.0	150.0	50.0	12.0	25.0	28	5	18	8,500.0	300.0	930.0	2ヶ月	1ヶ月	15ヶ月
	4. メリヤスシャツ手口切り	1	1 打	—	—	2.0	—	—	1	—	—	5.0	—	—	80.0	—	—	16.0	—	—	20	—	—	1,800.0	—	—	ナシ
編物	5. メリヤス附展加工	1	1 貫目	—	—	70.0	—	—	3	—	—	8.0	—	—	300.0	—	—	38.0	—	—	10	—	—	3,000.0	—	—	1ヶ月
	計	9											103.2			18.2			17			1,990.0					
	1. 毛糸編物(手編)	1		—	—	—	—	—	—	—	—	5.0	—	—	100.0	—	—	20.0	—	—	20	—	—	1,000.0	—	—	2ヶ月
	2. 毛糸編物(機械編)	2	1オンス	—	—	40.0	6	3	4.5	8.0	5.0	6.5	200.0	150.0	175.0	30.0	15.0	23.0	—	—	15	—	—	3,000.0	3ヶ月	1ヶ月	2ヶ月
	3. 絹 紐	1	1 本	—	—	—	—	—	—	—	—	12.0	—	—	250.0	—	—	20.0	—	—	25	—	—	8,500.0	—	—	3ヶ月
	4. 毛糸かぎ針編	1	1 個	—	—	30.0	—	—	3	—	—	8.0	—	—	95.0	—	—	12.0	—	—	15	—	—	1,500.0	—	—	ナシ
	5. ショール飾り付	2	1 枚	10.0	10.0	10.0	3	3	3	2.0	2.0	2.0	30.0	30.0	30.0	15.0	15.0	15.0	20	20	20	1,900.0	1,000.0	1,150.0	—	—	ナシ
裁	6. ヘヤーネット編み	1	12 打	—	—	40.0	—	—	6	—	—	4.0	—	—	20.0	—	—	5.0	—	—	不明	—	—	500.0	—	—	ナシ
	7. ヘヤーネット加工	1	1 打	—	—	54.0	—	—	1	—	—	5.0	—	—	54.0	—	—	10.0	—	—	20	—	—	1,100.0	—	—	ナシ
	計	34											124.0			16.0			15			3,342.9					
	a 洋服仕立																										
	1. 婦人子供服	5	1 枚	300.0	30.0	160.0	10	0.3	3.4	10.0	5.0	7.7	250.0	100.0	177.0	31.0	14.0	23.0	28	15	20	7,000.0	3,000.0	4,400.0	10ヶ月	2ヶ月	4ヶ月
	b 既成服																										
	2. 既成服ハック、ボタン付	7	1 枚	70.0	1.0	15.0	30	1.5	96.5	10.0	2.0	5.6	110.0	30.0	63.0	23.0	6.0	13.0	20	10	16	2,005.0	600.0	1,140.0	—	—	5日
	3. シヤツのマーク付	1	1 打	—	—	5.0	—	—	20.0	—	—	6.0	—	—	100.0	—	—	17.0	—	—	13	—	—	1,500.0	—	—	ナシ
	4. スボンのまとめ	3	1 枚	30.0	12.0	19.0	10	1	5.6	6.0	5.0	5.6	100.0	55.0	65.0	17.0	10.0	13.0	20	5	15	2,000.0	500.0	1,400.0	10ヶ月	1ヶ月	5ヶ月
	5. 洋服のまとめ	9	1 枚	35.0	2.0	15.0	20	3	6.6	7.0	3.0	5.2	105.0	30.0	63.0	17.0	6.0	11.0	30	5	20	3,000.0	500.0	1,540.0	2ヶ月	1日	1ヶ月
帽子	c その他																										
	6. 布帛加工	2	1 枚	25.0	16.0	20.5	3.0	15	25.5	10.0	8.0	9.0	600.0	375.0	387.0	75.0	3.0	4.8	30	25	28	20,000.0	12,000.0	16,000.0	3ヶ月	2ヶ月	25ヶ月
	7. 範	1	1 個	—	—	80.0	—	—	不明	—	—	8.0	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	6ヶ月
	8. 縫 工	1	1 枚	—	—	40.0	—	—	5.0	—	—	8.0	—	—	250.0	—	—	31.0	—	—	26	—	—	7,000.0	—	—	6ヶ月
	9. 雑貨物ミシン加工	5	1 枚	14.0	5.0	9.0	32	12	18.5	10.0	3.0	7.0	170.0	100.0	140.0	18.0	17.0	17.5	25	15	19	6,200.0	1,000.0	3,175.0	1ヶ月	6ヶ月	9ヶ月
	計	4											50.0			8.7			20			755.5					
	1. ベビー帽の飾作り	3	1 個	—	—	0.2	—	—	200.0	8.0	5.0	5.6	60.0	30.0	50.0	15.0	3.7	11.0	26	15	20	800.0	600.0	720.0	—	—	ナシ
	2. 帽子の部分品	1	1 打	—	—	3.5	—	—	15.0	—	—	5.0	—	—	50.0	—	—	10.0	—	—	20	—	—	872.0	—	—	ナシ

注(1) 従事世帯数が1世帯の場合は平均欄に記入した。

(2) 「1日の仕事の量」欄の単位名は工賃単価欄の単位名による。

第2表 内職種類別作業条件一覧表 (その1 女子の部)

1955年7月

婦人少年局調

種 別		内職世帯数	工賃単価(円)				1日の仕事の量			1日の従事時間			1日の工賃(円)			1時間当り単価(円)			1ヶ月当り従事回数			1ヶ月当り内職収入(円)			訓練期間		
大分類	小分類		単位	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
6. 和裁	計	26																									
	1. 和服仕立	24	1枚	500.0	45.0	180.0	2	0.25	1	12	3	6	300.0	50.0	117.0			17.8			18			2,470			
	2. つくろい物	1	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	6	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	8,000	800	2,534	7年	1年	3年5ヶ月
	3. 足袋	1	1足	—	—	0.85	—	—	150	—	—	8	—	—	110.0	—	—	13.7	—	—	25	—	—	3,000	—	—	ナシ
7. 履もの	計	7																									
	1. 鼻緒の返し	1	100足	—	—	15.0	7	—	500	—	—	8	—	—	89.3	—	—	19.5	—	—	19	—	—	2,141.9	—	—	ナシ
	2. 鼻緒の仕上	3	100足	40.0	20.0	33.0	300	200	233	6	5	5.5	120.0	25.0	50.0	24.0	13.0	6.2	25	15	21	3,000	1,000	2,000	—	—	1ヶ月
	3. 草履横ばり	1	1足	—	—	9.0	—	—	20	—	—	8	—	—	150.0	—	—	18.7	—	—	15	—	—	4,000	—	—	2年
	4. 前鼻緒	1	100束	—	—	40.0	—	—	300	—	—	5	—	—	100.0	—	—	20.0	—	—	25	—	—	2,500	—	—	ナシ
	5. 鼻緒を束にす	1	100束	—	—	70.0	—	—	200	—	—	不明	—	—	100.0	—	—	不明	—	—	不明	—	—	2,000	—	—	ナシ
8. 紙製品	計	42																									
	1. 提燈	1	1個	—	—	4.0	—	—	20	—	—	8	—	—	64.9	—	—	11.7	—	—	18	—	—	1,500	—	—	1ヶ月
	2. 紙袋はり	11	1000枚	90.0	15.0	34.3	3,000	200	1,086	10	3	5	60.0	15.0	80.0	20.0	3.0	10.0	26	7	18	2,000	400	1,173	—	—	ナシ
	3. 紙箱はり	9	1000個	200.0	40.0	92.0	5,000	300	1,644	8	3	6	200.0	15.0	42.4	25.0	5.0	8.0	30	3	18	3,500	50	1,936	—	—	ナシ
	4. 反物の芯板を作る	1	1000個	—	—	250.0	—	—	500	—	—	6	—	—	100.0	—	—	17.0	—	—	4	—	—	800	—	—	1時間
	5. 紙襷別作業	2	1貫匁	15.0	10.0	12.5	6	3	4.5	8	5	6.5	90.0	30.0	60.0	18.0	3.8	10.0	—	—	20	2,000	1,000	1,500	—	—	ナシ
	6. リボンテープの芯作り	1	500個	—	—	70.0	—	—	500	—	—	4	—	—	70.0	—	—	17.5	—	—	20	—	—	1,500	—	—	1ヶ月
	7. アイスクリュー紙コップ張り	4	1000個	60.0	45.0	56.2	1,000	300	825	6	5	5.5	60.0	20.0	46.2	12.0	3.3	8.4	28	25	26	1,800	700	1,325	3日	2時間	2日10時間
	8. アイスクリューさじを袋に入る	1	1枚	—	—	0.01	—	—	3,000	—	—	6	—	—	30.0	—	—	5.0	—	—	20	—	—	800	—	—	ナシ
	9. バイヤステープの包装	1	10打	—	—	7.0	—	—	100	—	—	7	—	—	70.0	—	—	10.0	—	—	15	—	—	1,050	—	—	ナシ
	10. クレバスの包装	2	1本	—	—	0.01	3,000	1,000	2,000	5	1.5	3.15	30.0	10.0	20.0	20.0	2.0	6.1	—	—	20	—	—	700	—	—	ナシ
	11. 売薬の粉末の包装	1	100個	—	—	5.0	—	—	1,000	—	—	3	—	—	50.0	—	—	17.0	—	—	30	—	—	1,200	—	—	2ヶ月
	12. セキスイテープ箱入	1	1ケース	—	—	2.5	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	不明	—	—	ナシ
	13. 袋折たみ	1	1枚	—	—	0.2	—	—	300	—	—	4	—	—	60.0	—	—	15.0	—	—	25	—	—	1,500	—	—	ナシ
	14. 紙箱加工	4	1箱	0.2	0.06	0.14	10000	500	3,100	8	3	6	200.0	60.0	106.0	25.0	13.0	17.7	25	7	17	5,000	700	2,425	—	—	ナシ
	15. なべつまみ台紙つけ	1	1,000個	—	—	7.0	—	—	15,000	—	—	7	—	—	100.0	—	—	14.3	—	—	20	—	—	2,000	—	—	ナシ
	16. 荷札の針金通し	1	1000枚	—	—	20.0	—	—	500	—	—	5	—	—	10.0	—	—	2.0	—	—	7	—	—	不明	—	—	ナシ
9. 造花	計	2																									
	1. 芯作り	1	1本	—	—	0.09	—	—	500	—	—	10	—	—	80.0	—	—	7.3	—	—	8.5	—	—	750	—	—	ナシ
	2. 花, 弁, 葉まとめ	1	1本	—	—	0.13	—	—	1,000	—	—	12	—	—	60.0	—	—	6.0	—	—	17	—	—	1,500	—	—	ナシ
10. 製本	計	5																									
	1. 製本紙折り	5	1000枚	50.0	25.0	34.0	4,000	2,000	2,600	10	6	8	150.0	50.0	82.5	15.0	5.0	10.3	25	15	18	3,500	900	1,528	—	—	ナシ
11. 袋もの	計	2																									
	1. 袋縫い	1	1枚	—	—	1.0	—	—	40	—	—	不明	—	—	65.0	—	—	8.2	—	—	18	—	—	1,150	—	—	不明
	2. ビニール手さげ袋	1	1個	—	—	45.0	—	—	2	—	—	8	—	—	40.0	—	—	不明	—	—	10	—	—	500	—	—	ナシ

第 2 表 内 職 種 類 別 作 業 条 件 一 覧 表 (その 1・女子の部) (続 き)

1955年7月 婦人少年局調

種 類 別		内職世帯数	工賃単価 (円)				1日の仕事の量				1日の従事時間				1日の工賃(円)				1時間当り単価 (円)				1ヶ月当り従事日数				1ヶ月当り内職収入 (円)				訓練期間			
大分類	小 分 類		単位	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均				
12. 金属製品	計	4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48.8	-	-	7.0	-	-	23	-	-	-	-	-	1,367.0							
	1. 蚊帳つり手溶接みがき	1	1貫匁	-	-	20.0	-	-	5	-	-	7.0	-	-	1000.0	-	-	14.3	-	-	20	-	-	-	-	-	2,300.0			ナシ				
	2. ちようつがいの加工	2	100個	10.0	3.0	6.5	2,000	300	1,150	7.0	6.0	6.5	50.0	30.0	40.0	7.1	3.3	5.0	30	20	25	1000.0	800.0			900.0			ナシ					
	3. 海水バンド止金加工	1	1個	-	-	003	-	-	500	-	-	5.0	-	-	15.0	-	-	3.0	-	-	不明	-	-	-	-	-	不明			ナシ				
13. 器具機械	計	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	5.0	-	-	20	-	-	-	-	-	1,000.0							
	1. スプリング仕上	1	1個	-	-	0.02	-	-	500	-	-	2.0	-	-	10.0	-	-	5.0	-	-	20	-	-	-	-	-	1,000.0			2日				
14. 玩具	計	5		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110.0	-	-	16.2	-	-	14	-	-	-	-	-	1,375							
	1. 玩具の組立て	1	1個	-	-	不明	-	-	100	-	-	6.0	-	-	100.0	-	-	17.0	-	-	5	-	-	-	-	-	400.0			1日				
	2. 玩具型抜き	1	1個	-	-	0.02	-	-	50	-	-	5.0	-	-	100.0	-	-	20.0	-	-	20	-	-	-	-	-	不明			ナシ				
	3. フラメンコ人形マスク	1	1個	-	-	2.0	-	-	100	-	-	9.0	-	-	200.0	-	-	22.2	-	-	15	-	-	-	-	-	4,500.0			3ヶ月				
	4. 玩具カツプ	2	100個	4.0	4.0	4.0	1,000	1,000	1,000	7.0	7.0	7.0	40.0	40.0	40.0	5.7	5.7	5.7	15	15	15	600.0	600.0			600.0			ナシ					
15. 洋傘	計	8		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72.5	-	-	9.8	-	-	18	-	-	-	-	-	1,720.0							
	1. 洋傘のタボつけ	5	1ダース	12.0	10.0	11.2	10	9	7	10.0	5.0	8.3	100.0	20.0	73.0	10.4	10.0	10.2	30	2	16	2000.0	40.0			1,308.0			ナシ					
	2. 洋傘の中とじ	1	1本	-	-	1.0	-	-	60	-	-	6.0	-	-	60.0	-	-	10.0	-	-	不明	-	-	-	-	-	不明			ナシ				
	3. 洋傘のまとめ	1	1個	-	-	0.15	-	-	400	-	-	6.5	-	-	60.0	-	-	9.3	-	-	20	-	-	-	-	-	1,500.0			ナシ				
	4. 傘の加工	1	1本	-	-	2.5	-	-	50	-	-	10.0	-	-	70.0	-	-	7.0	-	-	25	-	-	-	-	-	4,000.0			ナシ				
16. 雑貨及び装飾具	計	14		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	122.8	-	-	10.3	-	-	22	-	-	-	-	-	3,371							
	1. 竹ぼうき	1	1本	-	-	6.0	-	-	50	-	-	17.0	-	-	300.0	-	-	8.8	-	-	28	-	-	-	-	-	8,300.0			2ヶ年				
	2. アイロン雑貨仕上	3	1ダース	108.0	0.5	44.5	100	8	54	7.0	5.0	6.0	200.0	50.0	117.0	20.0	7.1	12.5	20	7	14	2000.0	450.0			1,225.0			ナシ					
	3. 眼鏡	2	1ダース	5.0	3.6	4.3	60	42	51	10.0	6.0	8.0	300.0	100.0	200.0	16.7	15.0	15.4	25	20	23	1000.0	210.0			6,050.0	1ヶ月		1ヶ月					
	4. 真珠首飾	1	1本	-	-	5.0	-	-	6	-	-	6.0	-	-	30.0	-	-	5.0	-	-	25	-	-	-	-	-	1,000.0			1日				
	5. バフの仕上	2	1ダース	10.0	4.0	7.0	10	5	8	5.0	3.0	4.0	50.0	40.0	45.0	13.3	4.6	6.4	25	25	25	2500.0	2500.0			2,500.0			ナシ					
	6. ボタン	1	1ゴロス	-	-	5.0	-	-	10	-	-	6.0	-	-	50.0	-	-	8.3	-	-	20	-	-	-	-	-	800.0			ナシ				
	7. カレンダー金具足付け	1	1個	-	-	0.05	-	-	2500	-	-	8.0	-	-	125.0	-	-	6.0	-	-	20	-	-	-	-	-	2,500.0			ナシ				
	8. 歯ぶらしの毛揃え	1	1貫目	-	-	700.0	-	-	0.03	-	-	14.0	-	-	200.0	-	-	14.2	-	-	25	-	-	-	-	-	6,000.0			3ヶ月				
	9. ネットレス	1	1個	-	-	3.5	-	-	40	-	-	9.0	-	-	55.0	-	-	6.1	-	-	15	-	-	-	-	-	300.0			1ヶ月				
	10. 櫛の先付け	1	1個	-	-	0.2	-	-	600	-	-	7.0	-	-	120.0	-	-	17.1	-	-	28	-	-	-	-	-	4,000.0			2ヶ月				
17. その他の雑業	計	7		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87.1	-	-	12.2	-	-	19.0	-	-	-	-	-	2,500.0							
	1. 魔法ピン外縫合	1	1組	-	-	2.5	-	-	20	-	-	7.0	-	-	50.0	-	-	7.1	-	-	10	-	-	-	-	-	500.0			1時間				
	2. おしめカバー月経帯のり貼	1	1ダース	-	-	12.0	-	-	20	-	-	10.0	-	-	200.0	-	-	13.3	-	-	28	-	-	-	-	-	6,000.0			ナシ				
	3. 毛糸セーター刺しゅう	1	1枚	-	-	39.0	-	-	2	-	-	5.0	-	-	100.0	-	-	20.0	-	-	15	-	-	-	-	-	2,500.0			1ヶ年				
	4. 裁屑より	1	20匁	-	-	400.0	-	-	5	-	-	6.0	-	-	100.0	-	-	16.7	-	-	20	-	-	-	-	-	2,500.0			2日				
	5. 王冠つめ	1	1個	-	-	0.02	-	-	3,000	-	-	7.0	-	-	60.0	-	-	8.6	-	-	25	-	-	-	-	-	1,500.0			ナシ				
	6. 洗張りの下仕事	2	1反	10.0	5.0	7.5	8	6	7	6.0	4.0	5.0	60.0	40.0	50.0	15.0	6.7	10.0	25	10	18	3500.0	1000.0			2,250.0			ナシ					

第2表 内職種類別作業条件一覧表(その2・男子の部)

1955年7月 婦人少年局調

種 別		内職世帯数	工賃単価(円)				1日の仕事の量			1日の従事時間			1日の工賃(円)			1時間当り単価(円)			1カ月の従事日数			1カ月の内職収入(円)			訓練期間		
大分類	小分類		単位	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
1. 食品	計	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	-	-	7.0	-	-	20	-	-	800.0	-	-	-
食料	1. お菓子の包装	1	1箱	-	-	4.0	-	-	10	-	-	6	-	-	40.0	-	-	7.0	-	-	20	-	-	800.0	-	-	ナシ
2. 洋裁	計	6		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	470.0	-	-	50.0	-	-	21	-	-	9,167.0	-	-	-
	1. 男子服仕立	4	1着	2,500.0	1,000.0	1,740.0	0.5	0.25	0.5	13	6	9	700.0	300.0	480.0	88.0	38.0	58.0	28	10	23	18,000.0	4,000.0	11,000.0	6年	5年	5年5ヶ月
	2. 既製服仕立(ズボン)	1	1枚	-	-	150.0	-	-	4	-	-	12	-	-	800.0	-	-	67.0	-	-	5	-	-	5,000.0	-	-	5年
	3. 縫工	1	1ダース	-	-	7.0	-	-	15	-	-	8	-	-	100.0	-	-	12.0	-	-	30	-	-	3,000.0	-	-	ナシ
3. 帽子	計	3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1630	-	-	20.0	-	-	20	-	-	9,775.0	-	-	-
	1. 学生帽作り	1	1個	-	-	8.0	-	-	10	-	-	6	-	-	100.0	-	-	17.0	-	-	不明	-	-	3,325.0	-	-	10年
	2. 帽子加工	1	1ダース	-	-	50.0	-	-	8	-	-	10	-	-	240.0	-	-	24.0	-	-	15	-	-	20,000.0	-	-	5年
	3. 帽子仕上	1	1ダース	-	-	50.0	-	-	3	-	-	8	-	-	150.0	-	-	19.0	-	-	25	-	-	6,000.0	-	-	ナシ
4. 紙製品	計	2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0	-	-	15.0	-	-	15	-	-	1,300.0	-	-	-
	1. 胃腸薬包み	1	1,000個	-	-	40.0	-	-	1,500	-	-	6	-	-	60.0	-	-	10.0	-	-	20	-	-	1,600.0	-	-	ナシ
	2. シールの厚紙にのりをつける	1	1,000枚	-	-	80.0	-	-	1,200	-	-	5	-	-	100.0	-	-	20.0	-	-	10	-	-	1,000.0	-	-	ナシ
5. 造花	計	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	600.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1. 花輪装飾	1	不明	-	-	不明	-	-	不明	-	-	12	-	-	600.0	-	-	50.0	-	-	不明	-	-	不明	-	-	ナシ
6. 袋物	計	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	3,000.0	-	-	-	
	1. 袋物修理加工	1	1個	-	-	不明	-	-	不明	-	-	1	-	-	不明	-	-	不明	-	-	10	-	-	3,000.0	-	-	1年
7. 金属製品	計	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	330.0	-	-	25.0	-	-	5	-	-	1,600.0	-	-	-
	1. ヴッシャー	1	1袋(2貫)	-	-	400.0	-	-	0.5	-	-	12	-	-	330.0	-	-	25.0	-	-	5	-	-	1,600.0	-	-	6ヶ月
8. 電気機械製品	計	3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	350.0	-	-	40.0	-	-	26	-	-	13,333.0	-	-	-
	1. 旋盤	1	1個	-	-	50.0	-	-	12	-	-	8	-	-	300.0	-	-	38.0	-	-	24	-	-	20,000.0	-	-	5年
	2. ラジオバリコン	1	1個	-	-	1.0	-	-	500	-	-	8	-	-	500.0	-	-	63.0	-	-	25	-	-	12,000.0	-	-	ナシ
	3. クリツプ	1	1ダース	-	-	2.5	-	-	150	-	-	10	-	-	250.0	-	-	25.0	-	-	30	-	-	8,000.0	-	-	ナシ
9. その他の器具機械	計	2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	525.0	-	-	66.0	-	-	29	-	-	14,000.0	-	-	-
	1. 輪出用光玉	1	2,400個	-	-	70.0	-	-	5	-	-	8	-	-	350.0	-	-	44.0	-	-	28	-	-	10,000.0	-	-	5年
	2. ヒュサ玉の製造	1	1個	-	-	0.3	-	-	1,500	-	-	8	-	-	700.0	-	-	88.0	-	-	30	-	-	18,000.0	-	-	1年
10. その他の雑業	計	5		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	438.0	-	-	55.0	-	-	16	-	-	8,813.0	-	-	-
	1. レンズの側	1	100個	-	-	4.0	-	-	3,000	-	-	8	-	-	200.0	-	-	25.0	-	-	13	-	-	6,000.0	-	-	ナシ
	2. 木細工	1	1個	-	-	10.0	-	-	30	-	-	6	-	-	300.0	-	-	50.0	-	-	25	-	-	15,000.0	-	-	10年
	3. ケース製造	1	1個	-	-	150.0	-	-	7	-	-	10	-	-	500.0	-	-	50.0	-	-	10	-	-	3,000.0	-	-	5年
	4. 靴	1	1足	-	-	25.0	-	-	30	-	-	8	-	-	750.0	-	-	93.0	-	-	15	-	-	11,250.0	-	-	2年
	5. 不明	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

